



またかた 社協だより

よろこび多いまちづくり

vol.31

平成26年
5月1日号

明日へ向かう社会福祉のつどい ～東日本大震災に関する社会福祉功労表彰式～



東日本大震災から3年。福島県は地震・津波の被害に加え、東京電力第一原子力発電所の事故により大きな被害を受け、いまだに多くの県民の皆さんが避難生活を余儀なくされています。

このたび、震災から3年が経過し、福島県社会福祉協議会の主催による「明日へ向かう社会福祉のつどい」が開催され、本協議会が震災直後に設置した災害ボランティアセンターの活動にご協力いただいた関係団体に表彰状、感謝状が贈られました。改めて、心より感謝申し上げます。

市民の皆様におかれましても、今後とも社会福祉協議会の子どもから高齢者まで幅広い世代を対象とした福祉活動、災害支援活動等にご賛同、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

表彰：喜多方市民生児童委員連合会、喜多方市社会福祉協議会

感謝：喜多方市赤十字奉仕団、喜多方市ボランティア連絡協議会、喜多方市食生活改善推進員会、喜多方市女性団体連絡協議会、喜多方地区老人クラブ連合会壮年活動委員会、会津喜多方商工会議所女性会、生活協同組合コープあいづ、JA 会津いいで女性部、NPO 法人喜多方市民活動サポートネットワーク、熱塩加納町赤十字奉仕団、塩川町赤十字奉仕団、山都町赤十字奉仕団、高郷町赤十字奉仕団

〈順不同〉

● おもな内容 ●

- 平成26年度事業計画…………… 2・3
- ふれあいだより…………… 4
- 感謝の手紙、市民の声、
除雪ボランティア報告…………… 5
- よらんしょネット…………… 6
- 寄付報告、傾聴ボランティア募集…………… 7
- 事業所統合のお知らせ、
高齢者活動センターまつり、
いのちの電話公開講座…………… 8

平成26年度事業計画

重点事業

1. 地域福祉事業の充実強化
2. 介護事業の運営強化

福祉のまちづくり事業

「ふれあいと喜び多いまちづくり」を目指し、次の事業に取組みます。

- ・第10回社会福祉大会の開催
- ・ふれあい社会福祉講座の開催(三講)
- ・「社協だより」とホームページの充実



ボランティア事業

ボランティアの推進を図るため、次の事業を行います。

- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進
- ・傾聴ボランティア事業の実施

- ・ボランティア登録とコーディネート(新規)
- ・ボランティア養成講座の実施
- ・除雪ボランティア事業の実施
- ・福祉作文集「ちいさなて」の発行



地域福祉事業

地域福祉の推進を図るため、次の事業を行います。

- ・心配ごと相談及び総合相談事業の体制強化
- ・ふれあいいきいきサロン事業の拡充
- ・おもちゃ図書館事業の推進
- ・子育て支援ミニサロン事業、にこにこ子育て支援事業
- ・福祉関係団体の育成支援
- ・児童館運営事業
- ・高齢者生きがい対策事業(陶芸教室)の実施
- ・家族介護者交流事業の実施(リフレッシュ事業)
- ・生活福祉資金、小口生活援助事業



- ・助資金、高額療養費の貸付事業
- ・生活困窮者自立支援法に関する調査研究(新規)
- ・福祉バスの運行管理

東日本大震災復興への対応

- ・「避難者健康相談会」「喜多方のつどい(大熊町民)」等への協力
- ・避難元社協との連携による避難者宅訪問への協力



指定管理施設の管理運営

- ・総合福祉センター
- ・保健福祉センター「夢の森」
- ・保健福祉センター「いきいきセンター」
- ・高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」
- ・高齢者生活福祉センター「かたくり荘」
- ・高齢者生産活動センター



その他の福祉事業

福島県共同募金会喜多方市支会業務
日本赤十字社福島県支部喜多方地区業務

在宅福祉部門

- ・ 居宅介護支援事業
- ・ 訪問介護事業
- ・ 通所介護事業
- ・ 訪問入浴介護事業
- ・ 障害者総合支援サービス事業（訪問介護、通所介護）
- ・ いきいき在宅介護サービス事業
- ・ 在宅介護教室の開催
- ・ 在宅介護教室基礎編の実施
- ・ 出前在宅介護教室の実施

地域包括支援センター部門

- ・ 高齢者に関する総合相談の実施
- ・ 街かど相談室の開催
- ・ 介護予防教室及び介護者教室の開催
- ・ いきいきサロンへの支援
- ・ 「買い物支援ガイド」の改訂
- ・ 権利擁護に関する相談の実施
- ・ 成年後見制度等必要なサービスの利用者への支援
- ・ 高齢者虐待や困難ケースへの対応
- ・ 要支援認定者に対する介護予防プランの作成
- ・ 二次予防事業対象者のプラン作成と評価の実施



平成26年度 社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会予算

〈一般会計 収支内訳〉

〈単位：千円〉

〈単位：千円〉

収	入	
会費収入	9,408	
寄付金収入	9,901	
市補助金収入	65,844	
県社協補助金収入	836	
共同募金・歳末たすけあい配分金収入	9,783	
受託金収入	228,938	
利用料収入	17,609	
負担金収入	1,101	
介護保険事業収入	361,771	
障害福祉サービス等事業収入	10,331	
包括支援センター介護料収入	23,524	
受取利息配当金収入	758	
その他の収入	12,779	
合	計	752,583

支	出	
法人運営事業	135,120	
地域福祉事業	13,814	
指定管理施設運営事業	104,588	
児童館運営事業	85,514	
その他の受託事業	65,254	
歳末たすけあい配分事業	4,292	
介護事業	342,299	
災害ボランティアセンター事業	1,702	
合	計	752,583

社協会費にご協力をお願いします

社協会費って何？ どんな事業に使われているの？

社会福祉協議会は、「社会福祉法」に基づき行政単位ごとに設置され、地域の皆様や社会福祉関係機関・団体との連携により、様々な地域福祉活動を行っている民間の福祉団体です。

社協会費は、ボランティア活動やふれあいいきいきサロンをはじめとする小地域活動、福祉団体への支援など、人件費に使われることなく全額を市民同士の支えあい事業に役立てられています。

区	分	金	額
一	般 会 員 会 費	5	0 0 0 円
賛	助 会 員 会 費 1 口（個人）	1	0 0 0 円
賛	助 会 員 会 費 1 口（企業）	2	0, 0 0 0 円

決して強制ではありませんが、「ふれあいと喜び多いまちづくり」のために、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。





喜多方地区

～喜多方市おもちゃ図書館～もちつき大会

おもちゃ図書館では、小さな子どもさんが楽しく参加できるような催しをおこなっています。喜多方地区では3月7日に恒例のもちつき大会を開催しました。

子どもたちは臼と杵を使っての本格的なもちつきに大喜び。主任児童委員の方々にご協力いただき、きなこもちにして美味しくいただきました。

喜多方地区おもちゃ図書館／毎週金曜日、第1・3火曜日
9:30～11:30 喜多方市総合福祉センター



熱塩加納地区ふれあい茶話会

熱塩加納地区



『隣近所の方々が集まってお茶飲みばなしをしよう』とふれあい福祉協議会主催で、『ふれあい茶話会』を3年前から開催しています。血压測定をしたりゲームをしたりして、お茶を飲みながら世間話をして2時間を過ごしますが、時間はあっという間に過ぎ、皆さん次回の開催を楽しみにしています。

写真は、3月に開催した『根岸行政区』の様子です。このときは、普段親しく聞くことが少ない駐在さんからの話を、お茶を飲みながら聴いています。

塩川地区

東日本大震災に伴う避難世帯(児童)への支援活動 ～塩川地区ふれあい福祉協議会～

当協議会として震災後より、卒業式・始業式を間近に控えた塩川町に居住し、大熊小学校・中学校へ通学している児童・生徒、塩川管内の小学校・中学校へ通学している児童・生徒へ会員の方の手紙とともに図書カードを渡す活動をおこなっております。

この活動は3年目となりましたが、今後も実施して行きたいと思っています。



陶芸の魅力に触れてみませんか？

山都地区



山都支所では、陶芸教室を山都と一ノ木の2ヶ所で開催しています。和気藹々とした中で「世界にひとつだけの作品」作りをしています。長年教室に通っている方が指導してくださるので、初心者の方でも楽しんで作品を作り上げることが出来ます。ぜひ陶芸教室においでください。

お問い合わせ先:

喜多方市社会福祉協議会山都支所 0241-38-3100

高郷地区

高郷地区老人クラブ輪投げ大会

高郷地区老人クラブ連合会では3月7日、公民館に集い冬期間の運動不足の解消や会員交流を目的に、輪投げ大会を開催いたしました。今年は例年になく参加者86名と大勢集まり楽しい一日となりました。

また、当老人クラブでは年1回発行の会員寄稿文集「おいらく」第35号を発行いたしました。



～東日本大震災より～感謝を込めて

福島原発事故の関係で喜多方市に避難をしていた田村明日香さんは、小学校卒業と同時に三年間ともに過ごした齋藤 誠さん・久美子さんご夫婦に別れを告げ、南相馬市の父親のもとへ戻りました。

田村明日香さんが齋藤さんご夫婦にあてた手紙を掲載します。



誠さん、最近久美子さんが仕事でいない時に、ご飯を作ってくれたり、スキーを教えてくれたりしてありがとうございます。

久美子さん、歯の仕事、ごくろう様です。久美子さんは、仕事でつかれていても私とふつうに接してくれたら、料理を教えてくれたりありがとうございます。

そして、誠さん、久美子さんこの三年間、私の親代わりになってくれて本当にありがとうございます。

私は、卒業したらすぐ南相馬に帰ってしまうけど、誠さんと久美子さんと過ごした日は忘れません。中学校に行ったら私は、数学や英語や部活をがんばりたいです。はなれていても見守っててください。

田村 明日香

～市民の皆さんより～

— vol.5 —



「気配り・目配り・思いやり」

高郷町 峯利田 小林 喜代春 さん

続く過疎高齢化の流れは、独居、高齢世帯は勿論、介護世帯や生活弱者世帯の増加など、深刻な状態で、集落行政運営にまで暗い影を落としている。国は団塊の世代が75歳以上になる2025年に向け、介護が必要であっても地域で暮らし続ける体制づくりを進めている。

しかし、ご近所での人間関係やつながりも希薄化し、生活機能は向上しても、つながりは無機質、コミュニティーの機能は薄く、地域の力の衰えが叫ばれて久しい現在、なかなか難しい。そうした今日の生活スタイルに合わせ、多様な支援のあり方に対応する何らかの仕組みが必要であろう。無論、組織的、継続的な支援は必要である。

だが、福祉活動は理屈ではない。隣人愛に基づく善意のボランティアである。地域でみんなが暮らし続けられるために、まず自らが地域で動くしかない。遠慮や外間を気にすることなく、ひと言の声かけが、手助けが、ボランティアの積み重ねが、自分や廻りの意識改革につながる。

気配り・目配り・思いやりの気持ちで。

平成25年度 除雪ボランティア事業 ～高めよう! 地域の福祉力～

一昨年度、熱塩加納地区と塩川地区で実施した除雪ボランティア事業を、平成25年度は市内全地区での実施を計画し（塩川地区は積雪量が少なく希望世帯がなかったため中止）、中高生、短大生、民生児童委員など大勢のボランティアの参加をいただき4地区で実施しました。

例年になく積雪の少ない冬でしたが、気温が低く屋根からの落雪などが硬くなっていたため、予想以上に大変な作業となりましたが、一人暮らしの高齢者等の皆さんとの交流も楽しみながら、予定した除雪作業を終了することができました。

作業を終えたボランティアの皆さんの笑顔からは、ちょっぴりの疲労感と、たくさんの満足感が感じられました。

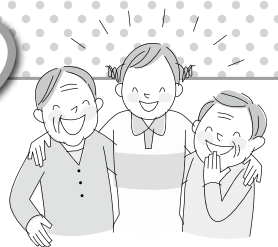
平成 26 年度も喜多方市民生児童委員連合会との共催により市内5地区で除雪ボランティア事業を実施します。



ご協力いただいた皆さん

- | | | | | | |
|------------|-------|---------------------------|------|-------------------|------|
| ・中学生・教職員 | 133 名 | (第三中学校、会北中学校、山都中学校、高郷中学校) | | | |
| ・高校生、教職員 | 39 名 | (喜多方桐桜高校、耶麻農業高校) | | | |
| ・会津大学短期大学生 | 8 名 | ・民生児童委員 | 35 名 | ・市役所職員、一般の方 | 27 名 |
| ・社協職員 | 50 名 | ・赤十字奉仕団 | 67 名 | (炊き出し訓練を兼ねた昼食の提供) | |

“よらんしょネット”



喜多方市地域包括支援センターだより

元気を応援!!

あなたの街の
「喜多方市地域包括支援センター」
お気軽にご相談ください。

地域包括支援センターは、高齢者の方が住みなれた地域で安心して生活できるよう総合的に支えていくための拠点です。

行政、介護サービス事業所、病院などの関係機関と連携して困りごとの解決に努め、地域の高齢者や家族を支えます。



介護保険や介護予防のこと

- 介護保険や介護予防の相談
- 要支援1・2の人の介護予防ケアマネジメント
- 要支援・要介護になるリスクの高い人の介護予防ケアマネジメント など

虐待防止や権利擁護のこと

- 虐待に関する相談や連絡・通報
- 悪質商法に関する相談
- 金銭管理や契約に関する相談
- 成年後見制度の利用支援 など

暮らし全般のこと

- 介護保険外のサービスに関する相談
- 福祉や保健、医療に関する相談
- 住宅改修に関する相談
- 経済的な困窮に関する相談 など

専門職への支援

- 地域のケアマネジャーに対する支援 など



介護予防豆ちしき

涙のあとには虹がでる!～笑いも大事だけど泣く事も大切なんです。～

笑うことは、脳の血流を増やし、やる気を出したり認知症の予防に効果があると言われていますが、泣く事も涙を流すことでストレスを解消させてくれています。

とくに大きなストレスには泣くことが効果的です。感動の涙もストレス解消になりますので、映画や小説などで感動した時、また大きな悲しみにつつまれたときは我慢せずに、思い切り泣くようにしましょう。

ご寄付ありがとうございます

お寄せいただいた寄付金は、地域福祉向上のため大切に役立させていただきます。
(順不同・敬称略)

(平成26年1月1日～3月31日受付分)

一般寄付

喜多万地区

・東四ツ谷 加藤キミ子
・会津キリスト教連合会
・熱塩加納町古内 花見 幸子
・関柴町上高瀬 渡辺 七郎
(タオル200本の寄付)
・会津郵便局長会
(ティッシュ240箱の寄付)
・井いきいきサロン (布巾)
・塩川地区
・渡部 七郎 (タオルの寄付)
・わんぱくランド

ご遺志による寄付

喜多万地区

加藤 平喜
赤枝 幸浩
星 新喜
飯澤 邦康
赤城 征雄
坂田 仁一
夏井 君枝
齋藤 浩
小田切 要吉
関柴町東中明
慶徳町新町
岩月町治里
塗物町
兵庫県明石市
松山町村松二区
会津若松市
岩月町上田
岩月町稲村
慶徳町新宮

岩月町稲村 千葉県千葉市
塗物町
熊倉町小沼沢
松山町坂井
慶徳町豊岡
慶徳町新町
西四ツ谷
慶徳町新宮
宮城県松島町
松山町北桜ガ丘
慶徳町山崎
豊川町高吉一区
慶徳町新町
東四ツ谷
慶徳町豊岡
関柴町上高瀬
菅原町
松山町松が丘
熊倉町熊倉下
千葉県千葉市
岩月町稲村
塩川町太郎丸
岩月町下台
熊倉町本林
福島市
熊倉町小沼
岩月町上岩崎
上三宮町上三宮一区
熊倉町熊倉上
豊川町一ノ堰一区
常盤町
豊川町下高瀬
埼玉県ふじみ野市
松山町村松二区
関柴町西中明

岩橋 廣喜
榎 嘉雄
小原 良一
高橋 正雄
渡部 英記
石田 扶
佐藤 利一
角田 武志
中條 雅之
有田 善治
菊地 一則
眞壁 和利
雪 康
佐藤 豊
井上 大輔
坂田 仁一
鶴川 正勝
池田 満吉
武田 和枝
山口 英和
沼田 信天
小関 俊美
田中 哲夫
阿部 和豊
折笠 哲
蓮沼 康夫
渡部 孝正
菊地 明夫
大野 千賀良
高橋 善樹
古山 敏
上野 健一
高笠 喜市
渡部 和幸
井上 浄林
菅沼 久雄

栄町 川見 晃
岩月町上田 東條 善衛
上三宮町上三宮一区 塩原 孝志
郡山市 伊藤 政光
塗物町 富田シマイ
豊川町荒分 大場 登

熱塩加納地区

日中 遠藤 利憲
半在家 原 範夫
金屋 遠藤 修
日中 花見 大作
日中 上野 一郎
半在家 岩下 幸一
日中 佐藤 章夫
針生 石井 健
野辺沢 横澤イサ子

塩川地区

反田 大堀 国男
下窪 鈴木 郁男
館ノ内 木村富貴雄
下窪 芳賀 文夫
南屋敷 鈴木ヨシ子
大沢 江花 一美
上遠田 岩崎 孝次
5区 古川 善裕
竹屋 物江 章
松崎 小龍 竹憲
万力 阿部 元則
大沢 江花 信彦
下利根川 横山 敏光
貝沼 松本 直一
12区 栗村 周介
柴城 荒井 寛人
谷地 新明左男

柴城 羽金 保司
谷地 武藤 啓一
田中 物江 重紀
12区 古田眞理子
反田 中川 一浩

山都地区

早稲谷 五十嵐 勇一
広野 小澤 章
一郷 誼高 春夫
千咲原 齋藤 昭
千咲原 小寺 秀一
木曾 小龍 毅
舟引 矢部 隆一
本木 山ノ内紀男
最明寺 伊藤 雄二
堰沢 長谷川角男
舟引 佐藤 浩隆
上藤沢 大森 哲夫
上藤沢 一ノ木 田中 広人
千咲原 竹田 守
千咲原 山口比佐男
館原 柏木 利広

高郷地区

塩峯 田部 博
塩峯 伏田 さい子
東京 佐藤 太一
大原 福地 良男
揚津 長谷川アイ子
いわき市 藤田 伸博
堀金 康雄



傾聴ボランティア募集のお知らせ

Q 傾聴ボランティアってどんなことをするの…

A 社会福祉協議会のコーディネートにより、市内福祉施設等において相手の話に耳を傾け、相手の心に寄り添う傾聴活動を行うボランティアです。

話す機会の少ない高齢者等の孤立感や不安感の軽減を図るため、傾聴ボランティアの募集を行います!!
興味のある方はお問い合わせください。

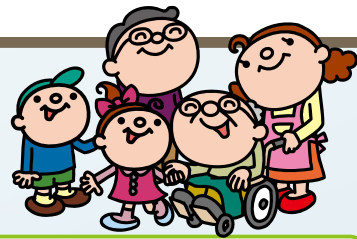
【問い合わせ先】

喜多万市社会福祉協議会 福祉課地域福祉係 TEL.0241-23-3231

Q 傾聴ボランティアをするには資格は必要なの…

A 本会で実施する傾聴ボランティア養成講座修了者及び同等の経験・知識を有する方となります。
(詳しくは、問い合わせ先へご連絡下さい。)



喜多方市社会福祉協議会
介護事業所統合のお知らせ

このたび、介護事業の組織
改変により平成 26 年5月1日
に、下記のとおり介護事業所
を統合いたしました。

なお、市民の皆様に対する
サービスの提供は統合先の事
業所において、今までどおり
市内全域を対象に提供いたし
ます。

今後とも、喜多方市社会福
祉協議会の介護サービスをご
利用いただきますようお願い
いたします。

ケアプランセンター

平成 26 年5月1日より

- 喜多方ケアプランセンター → ●喜多方ケアプランセンター
- 熱塩加納ケアプランセンター → ●喜多方ケアプランセンター
- 塩川ケアプランセンター → ●塩川ケアプランセンター
- 山都ケアプランセンター → ●山都ケアプランセンター

ヘルパーセンター

平成 26 年5月1日より

- 喜多方ヘルパーセンター → ●喜多方ヘルパーセンター
- 塩川ヘルパーセンター → ●塩川サブセンター
- 高郷ヘルパーセンター → ●高郷ヘルパーセンター

喜多方市高齢者生産活動センターからのお知らせ

第30回 センターまつり開催します

日時 平成 26 年6月8日 (日) 10:00 ~ 14:00

場所 喜多方市高齢者生産活動センター (岩月町宮津字火付沢3567-1)

- センター会員が心をこめて作った作品の展示販売 (通常価格の 30%off)
- 体験教室 (陶芸、織物、手芸、押し花) 申し込み受付中!
- そば、おでん、バザー、お楽しみ出店多数
- 市内一部送迎バスも運行します (お問い合わせください)



〈問合せ先〉喜多方市高齢者生産活動センター TEL.24-2297

平成26年度(2014年度)
福島いのちの電話
春季公開講座の
ご案内(喜多方会場)

日時 平成26年5月17日(土)

午後1時30分~3時30分

会場 喜多方市総合福祉センター

「自殺予防といのちの電話」

講師 秋田大学大学院准教授

秋田いのちの電話理事

佐々木 久長氏

日時 平成26年5月31日(土)

午後1時30分~4時

会場 喜多方市総合福祉センター

「怒りのコントロール」

講師 福島県立会津大学短期大学部

社会福祉学科教授

市川 和彦氏

※各回とも入場無料(1回のみの参加も可)
※春季公開講座は喜多方会場のほか、福島
市でも3回開催されます。
※聴講希望者は、事前に電話でお申込み下
さい。

〈お問い合わせ・お申込み〉
喜多方市社会福祉協議会 福祉課
電話 23-6231



※きたかた社協だよりの作成経費として、社協会員会費及び共同募金配分金を
活用させていただいております。